

札幌弁護士会主催 憲法改正を考える連続企画

世界の中の 自衛隊

参加費
無料

～ジャーナリストが見た自衛隊の素顔～

[日時] 2018年3月6日(火) | 18:00～20:00
(開場 17:30)

[場所] 教育文化会館小ホール
札幌市中央区北1条西13丁目

昨年10月に行われた衆議院議員選挙の結果、改憲勢力が約7割に達したと言われており、憲法改正の動きが加速することが予測されます。そして、改憲の論点のなかでも、関心の高い論点のひとつが「憲法9条に自衛隊を明記する」という「自衛隊明記論」です。

私たちは、どれほど自衛隊のことを知っているでしょうか。自衛隊の任務がどのようなものか、安保関連法によってどのように変わったか、これからどのように変わっていくのか……。ジャーナリストとして自衛隊・自衛官の取材・報道に長年取り組んでおられる半田滋さんから、世界の中の自衛隊、そして自衛隊・自衛官の「いま」を報告・解説いただきます。



講師

半田 滋さん

(東京新聞記者)

半田 滋(はんだ・しげる)

1955年(昭和30)年生まれ。東京新聞論説兼編集委員。獨協大学非常勤講師。法政大学兼任講師。92年より防衛庁取材を担当している。2007年、東京新聞・中日新聞連載の「新防人考」で第13回平和・協同ジャーナリスト基金賞(大賞)を受賞。



主催／札幌弁護士会 共催／日本弁護士連合会 北海道弁護士会連合会

【お問合せ】札幌弁護士会 TEL 011-281-2428 E-mail kenpouininkai@satsuben.or.jp